

令和2年5月19日

島根県

## 新型コロナウイルス感染症発生下における 医療提供体制・検査体制の現状認識

### 1. 医療提供体制

- (1) 医療提供体制については、医療機関をはじめ関係者の協力のもと、現時点では、入院が必要な患者に対して、十分な病床数が確保されている。
- (2) また、患者の増加に備え、より重症者に対する病床を確保するため、軽症者に係る宿泊療養施設の整備を行ったところ。
- (3) 今後も対応の長期化や大幅な患者の増加に備え、引き続き入院病床や宿泊療養施設の確保を図っていく。
- (4) 医療従事者への支援や、医療物資の供給体制の充実、医療機関への経営支援など、医療提供体制の維持・確保に向けた財源措置等、国による十分な支援をお願いしたい。

### 2. 検査体制

- (1) PCR等の検査体制については、流行の拡大に備えて、検査機器の増加、人員の増加、運用の工夫、協力機関への委託等によって検査体制を順次拡充してきた。  
また、中国地方では連携体制も構築している。  
このため、一定程度のクラスターの発生には対応できる。
- (2) 施設、整備、人員について、さらなる充実が必要だと認識している。